

協働で「こんなことができますリスト」エントリー表

NPO名	特定非営利活動法人 グリーンパートナーおかやま				代表者	藤原 瑠美子					
連絡先 担当者 対応可能時間	〒702-8011 岡山市南区郡12-2					電話	086-267-2478				
	e-mail	<a href="mailto:gpokavama2011@gmail.com">gpokavama2011@gmail.com</a>				fax					
	担当者	藤原 瑠美子	曜日	月～日曜日	時間	午前8:30～午後6:00		設立年月日	2000年10月10日 (活動年数 13年)		
URL	<a href="http://green-partner.iimdo.com/">http://green-partner.iimdo.com/</a>										
24年度決算額	経常収益計	3,854千円			経常経費計	4,173千円 (内 事業費計 3,992千円)					
組織実態	会員数	160人(平成25年1月1日現在)			内正会員数	15人	専従事務局員	有 ・ (無)			
主な活動分野	1	環境保全	2	社会教育	3	文化・芸術振興	4	地域安全・防 災活動	5	子どもの健全育成	
主な事業	○自然環境、人間環境、家庭環境										
	○海、川、山の自然保護、清掃、里山再生、自然体験学習。										
	○海底ごみの清掃体験学習。調査・分別(食、歴史、文化、観光)										
	○瀬戸内海に流域ネットワーク										
協働実績	年度	内容						協働相手			
	平成20年～	世界の宝石－瀬戸内海を磨く						瀬戸内海に面した全県			
	平成24年	中国四国環境サミット(平成25年度)にむけ協議中						岡山県・岡山市他			
	平成25年	今年度5月香川県小豆郡土庄町沖にて岡山三大河川の生活ごみ回収分別調査企画						岡山県、岡山市			
	6月15日瀬戸内海航路 6月16日中国四国環境サミットを岡山県にて開催						環境省、岡山県、岡山市他				
市への協働提案	A/B/C	内容				対象	人数	期待される効果			
	B	中国四国環境サミット円卓会議(平成25年度)				岡山県中心、一般、学生、子供	30人	サミットを通じ各主体の意識と役割をみんなが認識し活動を行うきっかけの場を提供できる。			
	C	瀬戸内海海底ごみ全域収集に向けて(平成26年度)				行政、企業、大学、NPO他		サミット開催後、瀬戸内海に面した行政県民市民に「川」「海」の繋がりの大切さや瀬戸内海の素晴らしさを今一度認識して貰う。環境問題である「海底ごみ」の課題を共有しこの場を通して「水と緑の循環」への感謝を学んで貰う。そして各県と繋がりが問題解決へと進む。			
	C	生活ごみのマナー啓発啓蒙と人としてどう生きていくか原点を知らせる				行政、企業、大学、NPO他		ごみを減らすためには一人一人がマナーを守らなければいけない。どうして人はマナーを守れないのかその原点をしって貰う。			
	A	瀬戸内海国立公園小豆郡土庄町沖海底ごみ回収底引き網体験学習、分別調査				岡山県、香川県、土庄町、一般、学生、子供	150人	海ごみについて認識、環境保全等の意識向上の輪を広げることが出来る。			

- A 平成25年度実施可能 予算を伴わない事業  
 B 平成25年度、予算がつけば実施したい事業  
 C 平成26年度以後 予算がつけば実施したい事業